JC PRESS 2018

Junior Chamber International Haramatchi's annual magazine

南相馬市・飯舘村の青年経済人で構成する「一般社団法人 原町青年会議所」が
今年一年間行ってきた活動・運動をご報告する広報誌です

2018 年度活動報告

野馬追の里南相馬「子どもたちが描くふるさと絵画展」
立候補予定者による南相馬市長選挙公開討論会
わんぱく相撲大会
甲冑師セミナー / 青年会議所主催セミナー
市内団体協力事業　他

2019 年度新体制紹介

一般社団法人 原町青年会議所

二〇一八年度理事長挨拶

高橋 良輔

一般社団法人原町青年会議所は、南相馬市と飯館村を活動エリアとし、設立から四十九年間、地域のために様々な事業を展開してまいりました。

我々が住まうこの地域は古くから息づく文化や歴史と共存している一方で、復興の実現という未来に向かって状況が変化し続けております。地域に根付く伝統を、未来を担う子供達を始めとする多くの人々に広めて継承していくことは、もちろん重要なことです。しかしながら、地域の問題や現状を認識し、時代の流れを読み取り、未来はどうあるべきか考えることも、我々青年会議所の責務であります。同時に、この地域に住まう人々が希望を持つことのできる地域を創るために、決して独りよがりではなく皆様の共感を得られる事業を構築していく必要があるのです。

二〇一八年度原町青年会議所ではスローガンとしまして「変革を起こし、光を齎せ」と掲げさせていただきました。この方針の下、年初の南相馬市長選挙に向けた候補者のビジョンを広く発信するため南相馬市長選挙公開討論会を実施。また青少年が健全に成長することができるよう、今年で二十四回目を迎えます「わんぱく相撲大会」を実施。そして未来を担う青少年に、地域の文化に触れ誇りを持つことのできる人材へと成長していただくために甲冑セミナーを実施。さらには本年も市内の小学生に地域の魅力を感じていただき、外部へ発信すべく「野馬追の里南相馬～子どもたちが描くふるさと絵画展～」を実施しました。これからも我々は地域により良い変化を与えられるよう、皆様に認めていただき、また求められる事業を展開してまいります。結びに、地域の再建には若い発想力と実行力が求められます。希望あふれる地域の明るい未来のために、原町青年会議所は引き続き邁進してまいります。これからも我々の運動に対しまして、皆様のご理解とご協力、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

立候補者の市政ビジョンを有権者へ

立候補予定者による南相馬市長選挙公開討論会

今年は任期満了に伴う南相馬市長選挙がございました。一月十一日（木）の告示日、二十一日（日）の投票日を前に、一月八日（月）に原町青年会議所主催による「立候補予定者による南相馬市長選挙公開討論会」を開催いたしました。各立候補予定者には、東日本大震災と福島第一原子力発電所事故からの復興、教育、医療、人口減少、産業振興など、市の課題や将来像について「〇×形式」や「一問一答形式」でお答えいただくとともに、新たな試みとしまして予定者同士がそれぞれの掲げる政策に対して質問しあう時間も設けさせていただきました。

青年会議所は首長選挙が開催される際に、市民の皆様に立候補予定者の政策を比較・検討していただく機会を、これからも提供させていただきます。また二〇一六年から選挙権を持つ年齢が十八歳以上まで引き下げられました。若い有権者の政治に参加する意識を醸成する運動も展開してまいります。

※公開討論会とは、選挙の公示（告示）前に、立候補予定者をパネリストとして迎え、それぞれの考える政策について討論していただく場のことを言います。

青少年の健やかなる成長のために

わんぱく相撲大会の開催

五月二十七日（日）南相馬市スポーツセンター相撲場にて、今年で二十四回目を迎えます「わんぱく相撲大会原町場所」を開催いたしました。当日は南相馬市内小学校の一年生から六年生まで、震災後では最多の参加人数となります五十名ものわんぱく力士の皆様に参加いただき熱戦が繰り広げられました。

また今年は「第二十一回わんぱく相撲福島ブロック大会」を五年ぶりに原町青年会議所で主管させていただき、六月二十三日（日）に同会場にて開催いたしました。原町第三小学校の渡部瑛心君が四年生の部で見事に優勝し、七月二十九日（日）に両国国技館で開催されました全国大会への切符を手にしました。全国大会では二回もトーナメントを勝ち上がり、結果ベスト三十二と非常に優秀な成績を収められました。

本年も南相馬市内小学校十五校のご協力の下、四年生から六年生の夏休み自由課題として相馬野馬追の絵画を募集し、第七回「野馬追の里南相馬　子どもたちが描くふるさと絵画展」を開催しました。合計四百十三点もの作品が応募された中、南相馬市在住の画家である朝倉悠三氏、南相馬市博物館学芸員の二上文彦氏に審査していただき、各学年大賞一作品、金賞六作品、銀賞十三作品、合計六十作品を入賞作品として選定いたしました。南相馬展では応募いただいた全作品を九月十三日（木）から二十九日（土）までイオンスーパーセンター南相馬店にて展示いたしました。開催最終日には同店内にて入賞者の表彰式を執り行いました。また全国展は成田国際空港第2ターミナルにて、十月十三日（土）から二十七日（土）まで開催しました。入賞作品を展示するとともに、南相馬市の現状と相馬野馬追の説明資料も展示し、当地域の魅力を全世界に発信させていただきました。

地域の魅力を世界に発信

野馬追の里南相馬～子どもたちが描くふるさと絵画展～

ふるさと絵画展入賞者表彰式の様子

成田国際空港での全国展の様子

イオンスーパーセンターでの南相馬展の様子

地域の伝統文化に触れる

小高産業技術高校で甲冑師セミナーを開催

十月十一日（木）に小高産業技術高等学校において「伝統文化を学ぶ甲冑師セミナー」を開催いたしました。今回のセミナーに参加いただいたのは機械科の一年生五十八名の生徒の皆様です。今回は南相馬市在住の甲冑師であります岩井光福氏に講師を務めていただきました。セミナー内では、実際に甲冑を手入れしている映像を流すとともに、甲冑や武具の歴史や日本人としての物作りに対する想いについてお話しいただき、生徒の皆様は真剣に聞き入っていました。

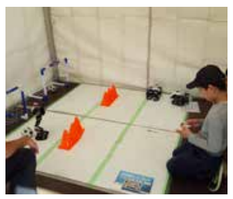
一千有余年の歴史を持つ相馬野馬追は甲冑競馬や神旗争奪戦などが有名ではありますが、騎馬武者が身に着けている甲冑が実際にどのように作られ管理されているのかまではなかなか知り得ることはできません。今回のセミナーを通じて、生徒の皆様には伝統文化に触れることで地域に誇りを感じていただいたとともに、原町青年会議所としても次世代に伝統文化を継承していくことの大切さを改めて認識させていただきました。

青年会議所主催 各種セミナーの開催

原町青年会議所では、明るい豊かな社会の創造に寄与する事業を展開することはもちろん、会員の資質向上として「地域を支える青年経済人・地域を担うリーダー」へと成長する人材育成にも努めております。四月二十日（金）には公益社団法人日本青年会議所主催のセミナー、十月十九日（金）には一般社団法人成田青年会議所ＯＢ平野伸一氏によるご講演「リーダーになるための素養」を南相馬市内にて開催させていただきました。我々青年会議所は二十歳から四十歳までの青年会員で形成されております。子どもたちの未来のために共に協力し力を合わせ、共に学び成長しあえる若い皆様のご入会をお待ちしております。

最先端技術の ロボットと触れ合う

今年七月、福島イノベーションコースト構想の一環として南相馬市にて福島ロボットテストフィールドが一部開所となりました。日本初となる同施設は、様々な最先端のフィールドや設備が設置され、日本中・世界中から企業や研究者が訪れることが予想されています。原町青年会議所では「春の市民まつり」や「あきいち」において、セグウェイの操作体験や二足歩行ロボットによるロボットサッカー、ドローンを使用したドローンキャッチャーなど、南相馬市商工労政課様との協同によりブースを出展させていただきました。市民の皆様にロボットを身近に感じていただき、「ロボットのまち南相馬」の実現を市と共に目指してまいります。



その他の取り組み

外部団体との協力事業としましては、八月十一日に原町区萱浜にて開催されました「追悼復興花火２０１８南相馬」において、復興浜団様を初めとします実行委員会の一員として会場の運営や設営・撤収作業に協力させていただきました。また、十月二十八日に南相馬市社会福祉協議会様が主催しました子どもたちの防災・減災プロジェクト「イザ！カエルキャラバンＩｎ南相馬」を共催させていただきました。カエルキャラバンとは、おもちゃの交換プログラムの仕組みの中に、楽しみながら学べる防災プログラムを組み合わせた防災訓練イベントです。水消火器的当てや、バケツリレーなどを実施し、参加した子どもたちには様々な防災訓練体験をしていただきました。

他にも、相馬野馬追宵祭りの際、盆踊りパレードの先陣を切り、子どもみこしも開催しております。（本年は荒天のため開催中止となりました。）また、七月にはスポーツを通して懇親を深めるために、交流事業としてバスケットボール大会も開催しました。

追悼福興花火２０１８南相馬

イザ！カエルキャラバン

スポーツ懇親会

子どもみこし

２０１８年度新年会

２０１８年度臨時総会

原町青年会議所会員からの声

青少年育成委員会委員長

岡田 祐司

本年は青少年育成委員会の委員長として、わんぱく相撲や甲冑師セミナーと主に次世代を担う子どもたちの育成事業を担当し、青少年が成長していく姿を間近で見させて頂きました。青年会議所では、たくさんの子どもたちや事業に協力していただいた関係団体の皆様など、普段関わることのできない方々と接する機会が多く、その分繋がりも増えました。また社会人として仕事の面でも学ぶことも多く、今後うまく活用していきたいです。

会員開発委員会副委員長

田中 一秀

人生最後の学び舎と呼ばれる青年会議所に入会させて頂き、今年で卒業を迎えます。入会前は人前で司会やスピーチをする機会は左程なく得意ではありませんでした。しかし各事業で司会を任せられ、何度も繰り返した事で、会社や他団体でもその経験が活かされてきました。様々な事業に参加し多くの事を経験させて頂いた青年会議所をはじめ、会社や家族には、感謝しております。今後は今までの学びを多くの方々に還元してまいります。

青少年育成委員会委員

大槻 綾

入会二年目となる中、今年は福島県内各地青年会議所の入会三年未満の会員で成りますアカデミー委員会に出向し、様々なことを学びました。同じ福島県内でも、地域が違えば町に対する思いや、地域を良くしていく方法が違うことを肌で感じました。県内の同じ入会歴の多くの仲間と共に実際にサッカー大会を運営し、また福島県が良くなるにはどうすれば良いか考え発表したことにより、自分自身が成長でき、絆を作ることができました。

被災地支援金のご報告

原町青年会議所では各事業実施の際、七月に発災しました西日本豪雨災害、及び九月に発災しました北海道東部地震への復興支援のため、募金活動をさせていただきました。皆様から頂きました支援金総計四万七千五円は、公益社団法人日本青年会議所を通し、被災地へ寄付させていただいております。ご協力いただきました皆様には、この場を借りまして改めてお礼申し上げます。

新入会員募集

原町ＪＣ入会案内

原町青年会議所では新入会員を募集しております。会員資格は①満二十歳以上四十歳以下の方②南相馬市及び飯舘村に自宅ないしは会社（営業所・事務所など）がある方となります。この地域のために、一緒にまちづくりをしていただける若い皆様の入会をお待ちしております。お問い合わせは、原町青年会議所事務局（電話０２４４・２３・５５２０）まで。

卒業生

佐藤 哲信
(有) 佐藤建業

田中 一秀
(株) シンコー

安川 徹
青葉幼稚園

森岡 和人
森岡歯科医院・ベースラボ

新入会員

佐藤 史崇
(株) 東邦銀行

末永 忠之
小高労務経営研究所

松浦 隆太
南相馬市役所

本間 翔
福島民報社

貝塚 大暉
あぶくま信用金庫

二〇一九年度理事長挨拶

今津 健充

我々はこの「まち」の未来に触れている。地域を創生していくべき原町青年会議所の会員一人ひとりが自ら考える力＝「自考力」をもって活動すること。これをスローガンに二〇一九年度の原町青年会議所は運動して参ります。すべての会員が自分には何ができるのか、何をすべきかを常に考える。自ら行動を起こし、その質をあげること。我々の総力を最大限有効に活用し、地域に貢献できる集団となるよう日々邁進していきます。二〇一九年度、平成は終わりを迎え、新たな時代に突入していきます。諸先輩方から受け取ったバトンを、次の世代にしっかりと受け渡す。この「まち」の未来のために、我々ができることを責任もって実行に移す責務があります。組織の屋台骨を支える総務委員会、会員をはじめ対象者の知見を広げていく人材育成委員会、皆様を巻き込み地域活化を手掛ける地域創生委員会。三委会をベースに、経済青年人の集まりある原町青年会議所は、地域の皆様共感とご理解をいただけるよう、価ある運動を展開していく所存です。らに、野馬追の里南相馬～子どもたが描くふるさと絵画展～や、わんぱ相撲大会におきましても、これまで実績を元に新たなアイディアを加えがらより多くの子どもたちに楽しんもらえる事業へと発展させていきす。同時に、その運動の内容がしっりと地域の皆様へ届くよう、より積的に力強く情報を発信していかなけばなりません。また、原町青年会議は二〇二〇年度に創立五十周年を迎ます。次の十年を見据えた準備を一間かけて行って参ります。最後になますが、私は東京で生まれ育ち、こ地域には地縁も血縁もありませんでた。三十歳を過ぎてから、ご縁あっこの地域にお世話になることとなりした。本来であれば決して出会うこのなかったであろう一つひとつの繋りを大切にし、新たな風を吹かせらるよう、全力で駆け抜けていく所存す。一年間よろしくお願い申し上げます。

二〇一九年度組織図

監事	
谷田部真敏 (株)やまさん	西山健司 ひばり法律事務所

理事長	直前理事長
今津健充 相馬ガスホールディングス(株)	高橋良輔 (株)高良

専務理事	事務局長
小林正人 らしんばん	岡崎由佳 (有)岡崎造花店

副理事長	副理事長	副理事長
渡邉光貴 (株)タカワ精密	大塚俊介 (株)協心	岡田祐司 メイクサイン

委員会名	総務委員会	人材育成委員会	地域創生委員会
委員長	目黒道崇 三嶋神社	末永忠之 小高労務経営研究所	佐藤晃大 京大個別会原町校
副委員長	松本亮真 まつもと司法書士事務所	長岡貴志 (株)大内屋	吉田文彦 (有)トラスト
幹事	貝塚大暉 あぶくま信用金庫	中橋正道 (有)藤原新聞店	大橋正幸 (株)大橋建設
委員	風越隼平 JA ふくしま未来	木幡裕也 (有)コワタコーポレーション	大槻綾 はなや
	佐藤史崇 (株)東邦銀行	本間翔 福島民報社	齋藤祥市 (資)ニューさいとう
	樋口徹 エーバイクス(株)	三品太 (有)三品電設	但野謙介 但野・安田コンサルティング事務所
	渡辺晃平 福島民友新聞社	武藤政彦 おそうじ本舗・ムトウコーポレーション	松浦隆太 南相馬市役所

UN SDGsの推進

「持続可能な開発目標」通称 SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。我々原町青年会議所もSDGsを推進してまいります。

協賛企業

Sponsors

リサイクルで社会に貢献
SINCE 1913 TAKARYO
株式会社 高良
おかげさまで100周年
〒975-0071 南相馬市原町区深野入龍田 117-7
☎ 0244-22-7111

健康な歯で楽しい食事を
森岡歯科医院 ベースラボ
Base Labo Dental Laboratory
TEL : 0244-24-0814 TEL : 0244-26-3225
〒975-0006 福島県南相馬市原町区橋本町 1-107

相馬ガスグループ
TEL 0244-22-4101 FAX 0244-24-0580
〒975−0039 福島県南相馬市原町区青葉町2丁目3番地

建設工事の様々なニーズにお応えいたします！
一般建設業 株式会社 大橋建設
〒975−0034 南相馬市原町区上渋佐字原田 88 番地
TEL (0244) 22−3874 (代) FAX (0244) 24−5475
建設業許可 福島県知事許可 (般 −26) 第 16374 号
土木工事業、鳶・土工工事業、舗装工事業、石工事業、浚渫工事業、鋼構造物工事業
大工工事業、タイル工事業、鉄筋工事業、解体工事業、塗装工事業、水道施設工事業

すべての市民の法的な駆け込み寺
ひばり法律事務所
福島県弁護士会所属 弁護士 西山健司
一緒に解決しましょう
震災関連問題・原発賠償に対応します
TEL 0244-26-6006
福島県南相馬市原町区西町 1-6-10
URL http://hibari-law.com/

街の保険屋さんだからできること
ここで一緒に生きる「保険屋さん」として、
あなたの暮らしを一緒に考えます。
有限会社 トラスト
〒975-0032
福島県南相馬市原町区桜井町 1-261
TEL 0244-23-0802(0803) FAX 0244-25-5631

原町鎮守
三嶋神社

葬儀、返礼品、会葬御礼葉書
仏具、慶弔花環、灯籠、提灯
供物各種、各種御法要
有限会社
岡崎造花店
〒975-0018
福島県南相馬市原町区本町 1-125
TEL 0244-23-3774
FAX 0244-22-1201

メイクサイン
デザイン・看板作成取付
マーキングフィルム・ペインティング etc…
代表 岡田 祐司
〒975-0018
南相馬市原町区北町１７４−４
HP http//www.makesign626/com/

小高労務経営研究所
社会保険労務士 末永忠之
南相馬市小高区上浦字宮田７０番地

まつもと司法書士事務所
司法書士 松本亮真
〒９７５−０００２
南相馬市原町区東町３−５０−１
TEL 0244 (26) 8172
FAX 0244 (26) 8173

貸衣裳 大内屋
福島県南相馬市原町区栄町３−５７
☎ 0244 24−3221(代)
FAX 0244 22−1157

ツクイ
南相馬国見
デイサービス
〒975-0015
福島県南相馬市原町区国見町 3-18-26
☎ 0244 (25) 3580

毎日新聞・福島民報・朝日新聞
取扱店
㈲藤原新聞店
南相馬市原町区旭町 3-30
TEL 0244-22-2515

京大個別会
原町校
〒975-0004 0244-26-4222
福島県南相馬市原町区旭町3−11 Rinaビル2F

合資会社
ニューさいとう
TEL 0244-22-2983
〒975-0003
南相馬市原町区栄町 2-13
大正８年創業。
各種牛肉の展示販売や各精肉が豊富。
南相馬市内・病院・学校・施設などに
長年安心できる給食材を提供！
福島牛販売促進委員会 認定番号 064 号

A-BIKES Co.,Ltd.
システム開発 / 経営コンサルティング
広告制作 / 各種デザイン / ソフトウェア 開発
〒975-0006
南相馬市原町区橋本町 1-52-5
TEL:0244-22-8900
http://www.joban.co.jp/

JC PRESS
Junior Chamber International Haramachi's annual magazine

平成 30 年 12 月 16 日発行
発行元 : 一般社団法人原町青年会議所 総務広報委員会
〒 975-0008 福島県南相馬市原町区本町 2-55-1
TEL 0244(23)5520 FAX 0244(24)5520 Mail : jc450@feel.ne.jp

一般社団法人原町青年会議所
公式ページ http://www.jc450.com/home/
公式 FB https://www.facebook.com/haramachijc/